

「技術」「課題」の共有で多職種の専門職が適切なレベルで介助方法を導き出す!!

摂食・嚥下障害で効果が出せる 知識と技術 2日間セミナー in福岡

困ったケースで介護職・看護職・リハ職の連携がうまくいく臨床の実践!

日時 2019年3月16日(土)・17日(日)
1日目 10:00~15:30 2日目 10:00~15:30

会場 リファレンス駅東ビル貸会議室
(JR博多駅「筑紫口」から徒歩5分)

受講料 2日間 20,000円(税・資料代込)
1日のみ 12,000円(税・資料代込)

定員 40名

講師 森憲一氏

(一社)MSEP 副代表
大阪回生病院リハビリテーションセンター技師長
理学療法士

(一社) MSEP 副代表。大阪回生病院技師長及び神戸大学臨地准教授。これまで医療介護職種の大学及び養成校 14 校 延べ 20 学科の授業を担当。4 種の認定理学療法士資格を有し、(公社) 全国及び大阪理学療法士会主催講習で免許取得者に対する教育に従事。国内外で研修・講習会活動を実施している。



1日目 嚥下と呼吸の関係&ムセ介助

1. 摂食・嚥下に関わる器官の特徴と構造

- ・頭頸部の特徴について
- ・機能解剖について
- ・触察による舌骨、甲状軟骨の確認

初級編

2. 運動学・生理学的視点

- ・運動学について
- ・筋収縮の生理学について
- ・神経機構とその障害について

3. 姿勢と嚥下の関係

- ・姿勢と嚥下の関係について
- ・くびの角度と嚥下
- ・誤嚥防止機構と姿勢



4. 呼吸と嚥下&直ぐに使える技術と熟達が必要な技術

- ・家族を含めた誰でも実践できる安全で即時効果が期待できるテクニック
- ・坐位での呼吸操作
- ・咳嗽介助によるムセに対する対応

2日目 摂食・嚥下障害をシンプルに整理し、 運動体験や実技を中心に

1. ベッド上や車いす上でのポジショニング

- ・ポジショニング
- ・治療的誘導と介入
- ・筋の形態と徒手治療手技

中級編

2. 食事動作時の舌操作

- ・骨盤からの操作法
- ・頭頸部、舌のコントロール



3. 電動ベッド・車椅子等の福祉用具使用のコツ

- ・誰もが陥りやすいベッド操作の誤り
- ・車椅子リクライニングとティルト操作

4. 寝ているときの姿勢・呼吸アプローチ

- ・ゆっくり休めるための背臥位のポジショニング
- ・呼吸運動を用いた姿勢と起居動作操作

5. 介護・看護・リハ職の操作が上手く楽になる体づくり

- ・正常運動の体験による分析とアプローチの創造
- ・頭ではなく体で技術を学ぶとは どういうことか

摂食・嚥下障害で効果を出せる知識と技術2日間セミナー 参加申し込み書 **FAX 084-948-0641**

ご希望の日程に○をしてください		両日参加(2019.3.16-17)	2019.3.16のみ参加	2019.3.17のみ参加
ふりがな		連絡先 (自宅・勤務先)	TEL	
氏名			FAX	
住所 (自宅・勤務先)	〒		携帯	
			メール (必須)	
勤務先			職種	

※上記個人情報は、本研修会の管理・運営またはその他研修のご案内にのみ使用します。 ※いただいた個人情報は当会の「プライバシー・ポリシー」に従い適切に管理いたします。
※お申込み後1週間経過しても、入金のご案内が届かない場合はお手数ですが事務局までご連絡ください。

〒721-0902

広島県福山市春日町浦上 1205 (株) QOL サービス内

日本通所ケア研究会事務局
共催：NPO 法人日本介護福祉教育研修機構

TEL 084-971-6686



ホームページ <https://www.tsuusho.com/swallowing/> メール info@tsuusho.com

FAX 084-948-0641